

Go!



多久市の子育てを応援する「児童センター」

あじさいへ行こう!



ファミサポ利用者さんから「ありがとう」の声…♪

今回は、ファミサポの利用会員さんにインタビューしました。

Q. 援助活動を利用してどうですか
Tさん(月2回の利用)：最初は泣いていることが多かったのですが、今後も利用するか悩みましたが、楽しんでいる姿を見せてもらったり、様子を聞いたりすることができて、今では利用して良かったと感じます。

Q. 協力会員さんへ一言ください
Tさん：最初は子ども(預けた我が子)が大泣きして大変だったと思いますが、優しく接していただき、安心して預けることができています。いつもありがとうございます。

協力会員さんからは、援助活動を通して、『小さい子どもから元気もらえる』『子どもの成長と一緒に(親と)感じられる』など、ありがたいお言葉をいただきました。

ファミサポを通して、多久市の子育てを地域全体でサポートし、安心して子育てができる町になればと思います。ファミリー・サポート・センター(通称：ファミサポ)には、仕事や都合などで「少しの時間、子どもを預かってほしい」と利用される会員さんがいらっしやいます。地域のお子さんや利用会員さんのサポートをしてくださる協力会員さんを随時募集しています。市内在住の人で、子育ての応援・協力がしたい人、興味がある人は、☎75-5111までご連絡ください♪



▲援助活動の様子(児童センター内)

子どもを預かってほしい」と利用される会員さんがいらっしやいます。地域のお子さんや利用会員さんのサポートをしてくださる協力会員さんを随時募集しています。市内在住の人で、子育ての応援・協力がしたい人、興味がある人は、☎75-5111までご連絡ください♪

会員登録の手続きは、児童センター「あじさい」で行っています。



多久市児童センターのInstagramはこちらから→

あじさいのイベント情報♪

1月	
おはなしのドア	
12日(金)	読み聞かせ・手遊び
ぼかぼかタイム(不定期)	
25日(木)	ふれあい遊び
にこにこサロン(原則火曜)	
16日	お誕生会
23日	お面を作ろう
30日	節分豆まき
キッズタイム(毎週土曜)	
6日	毛糸のポンポンで遊ぼう
13日	やってみよう
20日	メモスタンドを作ろう
27日	節分工作
でんでんむし	
11日(木)	でんでんカフェ 食育相談会
16日(火)	お誕生会
25日(木)	佐賀女子短期大学音楽劇
27日(土)	佐賀女子高校キャラバン来室

問い合わせ 児童館 ☎75-6621 / 子育て支援センター「でんでんむし」 ☎37-1117
利用者支援事業「パラソル」 ☎75-5120 / ファミリー・サポート・センター「にじいろ」 ☎75-5111

連載

Check!

考える大人になろう!

“成年年齢”って何歳からか
知っていますか?

2022年4月から、
成年年齢が20歳から18歳に引き下げられています。

■成年年齢とは

一人で有効な契約をすることができる年齢です。
未成年者の消費被害を抑制する役割を持つ、未成年者
取消権が行使できなくなるため、消費者トラブルが急
増します。契約などについて正しい知識を持つことが
大切です。

■身近に潜む消費者トラブル

- マルチ商法 ○デイト商法 ○定期購入トラブル
- SNSをきっかけとした儲け話 ○偽通販サイト

■被害に遭わないために

- ・ 家庭で消費契約についての話をしてみませんか
- ・ 契約は内容をよく理解してから
- ・ 偽情報に惑わされず、迷ったら
周りの人に相談しましょう

■消費トラブルかな?と思ったら

消費生活相談窓口へすぐにご相談ください。
☎75-6117または188



悪質業者は新成人を狙っています!

◎出前講座「18歳から大人」

くわしくはコチラ↓



消費者庁
「18歳から大人」
特設ページ



自ら考え行動する賢い消費者



みんな目指そう

困ったこと(契約・製品のトラブル)が無料で相談できます。
市民生活課 生活環境係 消費生活相談窓口 ☎75-6117 消費者ホットライン ☎188

